土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　令和2年度　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う測量・設計業務委託乐谷川

事業名 または 工事名　令和2年度　砂防激甚災害対策特別緊急事業

調査目的及び調査対象　砂防 ダム・溜池

ボーリング名	Bor. No. 1	**調査位置**	広島県呉市安浦町中畑			**北緯**	34° 18′ 17.0562″
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所			**調査期間**	2020年 9月 1日 ～ 2020年 9月 3日	**東経**	132° 42′ 26.3250″
調査業者名		**管理技術者**		**照査技術者**		**コア鑑定者**		**ボーリング責任者**	
孔口標高	T.P. +190.39m	**角度**	180° 上下 90° 0° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 35°	**使用機種**	**試錐機**	東邦地下工機D-1
総削孔長	9.00m								**エンジン**	ヤンマーNFD12-M	**ポンプ**	東邦地下工機BG-2

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
	190.39	0.10		表土						植物根を多く含む黒褐土	
1 2 3	186.94	3.45		粘質シルト質土		黄褐	中位の			下々径10～30mm礫（強風化岩）を含む砂質土。	
4 5	184.89	5.46		礫質土		灰白	密な			径5～20mmの礫で構成される礫質土。径々径30～40mm礫含む。礫は風化して砂、ハンマー打撃で容易に砕くことができる。孔壁は自立しにくい。	
6 7 8 9	181.39	9.00		強風化安山岩		灰・緑灰				全体に柱状コアとなり、キレツが下々試められる。キングにおいて亀裂が見られる。 縦キレツは次の箇所で認められる。 ・GL.−6.70～7.00m、7.50～8.00m、8.35～9.00m ・GL.−6.70～7.50mキング中に地土含む。 ハンマー打撃で容易に砕くことができる。ライナで掘ることができない。	

標準貫入試験 深度－N値図	打撃	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
(2, 3, 3)	8	0.45	2	3	3	6/30		
(4, 3, 7)	16	1.45	4	3	7	16/30		
(4, 6, 8)	18	2.45	4	6	8	18/30		
(8, 10, 14)	32	3.45	8	10	14	32/30		
(10, 25, 15/42)	67	4.50	10	25	15/2	50/30	240	
(50/8)	188	5.50	50/8			50/8	80	
(50/8)	188	6.50	50/8			50/8	80	
(50/10)	150	7.50	50/10			50/10	10	
(貫入不能)		8.50	貫入不能			50/0		

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
	2.45～2.60	標準		2.45～2.60	9.3 9.3